

事前評価チェックシート

計画の名称： 館山処理区における下水道整備による良好な環境の創造（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 館山市基本計画R3～R7（策定中）と整合している。	
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題への対応	○
I. 目標の妥当性 公共下水道施設の機能不全防止を図るため、ライフサイクルコスト最適化による改築更新を推進し、良好な環境を創造する。	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 終末処理場施設の長寿命化改築達成率と整合がとれている。	
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 数値的な指標としており明瞭である。	
II. 計画の効果・効率性 3) 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 目標の良好な環境については、長寿命化計画に基づく終末処理場改築事業としており、整合している。	
II. 計画の効果・効率性 施設の機能不全防止を図るためのライフサイクルコスト最適化については、ストックマネジメント計画に基づく終末処理場改築事業としており、整合している。	
II. 計画の効果・効率性 4) 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施による終末処理場の改築は、目標を達成するとともに効果が見込まれる。	
III. 計画の実現可能性 1) 円滑な事業執行の環境	○
III. 計画の実現可能性 終末処理場の長寿命化計画を策定し、処理場機能維持がなされている。	

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性 ストックマネジメント計画を策定し、処理場機能維持がなされている。	
III. 計画の実現可能性 工事期間中の処理機能維持の検討がなされている。	
III. 計画の実現可能性 2) 地元の機運	○
III. 計画の実現可能性 下水道整備に対する住民の理解、協力が得られている。	